

基議総文第375号
平成31年2月25日

基山町議会
議長 品川義則様

総務文教常任委員会
委員長 重松一徳

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を終了したので、その結果を報告します。

記

1 調査事項並びに調査期日

(1) 葬祭公園について（平成31年1月30日）

2 調査結果

葬祭公園は、これまで議員から何度となく一般質問で施設の老朽化と利便性の配慮について問われてきた築41年目の施設である。しかし、町は公共施設等総合管理計画により更に19年後の2038年まで維持できるよう計画的に修繕等をする考えである。そこで当委員会は、担当課職員と株式会社JAセレモニーさかの職員の説明を受けながら、葬祭公園の現地視察を行った。

まずは、階段を上り2階にある待合室の部屋とフロアー、トイレ等を視察した。階段が急であり昇降機が設置されているが、安全上、利用者は職員の操作の下、使用することになっている。

次に、1階の炉前室と火葬炉2基の状況説明を受けたが、設置して41年経過した火葬炉は、すでに製造が中止されており、交換できる部品もなく故障が発生すれば火葬炉本体を全面改修することになる。委託業者も老朽化した火葬炉を維持するために、慎重に操作して使用されている様子が伺われた。

当委員会は、階段に設置されている昇降機の使用説明が示されていないので表示するよう提案した。また、町民の要望を受けての改善や維持するためのランニングコスト、財政状況、施設改修になった場合の設置場所の問題、そして最も重要な町単独事業か広域事業とするのか。今後、葬祭公園について町が様々な課題と基本方針を協議するなかで、議会も議論ができるよう事前に経過状況の説明や判断材料となる資料の提出を要望した。